



販売員・長瀬さん

8月26日から 運行時間が変わりました

うえたん号が到着する前や販売中は音楽でお知らせします



販売員・水崎さん

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
【星河地区】 小橋団地集会所 10:00～	【荒木地区】 麦の穂 駐車場 10:00～	【南河原地区】 犬塚第二集会所 10:10～	【長野地区】 一桜公園 10:00～	【長野地区】 児童交通公園 10:05～
【星宮地区】 子安神社 10:35～	【荒木地区】 陽だまりの幸望庵 駐車場 10:15～	【南河原地区】 【南河原地区】老人福祉センター南河原 つどの広場みなみかわら 10:30～	【忍地区】地域交流棟 オシノテラス 駐車場 10:20～	【長野地区】 ビーハック行田 10:20～
【星宮地区】 菅間さん宅前(小敷田) 10:50～	【荒木地区】 荒木第五区自治会集会所 10:25～	【南河原地区】 南河原公民館 10:55～	【持田地区】 二持田第二子供広場 10:50～	【長野地区】 ほくさい農協 大倉庫前 10:40～
【星宮地区】 木村さん宅前(小敷田) 11:10～	【荒木地区】 聖徳会 行田園 駐車場 10:40～	【南河原地区】 【南河原地区】特別養護老人ホーム おきな 駐車場 11:15～	【持田地区】 持田砂原自治会館 11:05～	【長野地区】 なかまの家 駐車場 10:50～
【太田地区】 若小玉六本木自治会集会所 13:30～	【荒木地区】※祝日は運休 夢知無恥第2作業所 駐車場 11:00～	【北河原地区】 総合福祉会館 やすらぎの里 駐車場 11:50～	【下忍地区】 下忍神社 11:45～	【佐間地区】※祝日は運休 行田のぞみ園 駐車場 11:20～
【太田地区】 ふあみゆ東館駐車場 13:45～	【荒木地区】 まきば園駐車場 11:15～	【北河原地区】 新田自治会こみ集積所 14:35～	【埼玉地区】 かがやき共同作業所 駐車場 13:55～	【太井地区】 老里山町自治会集会所 13:40～
【太田地区】 真名板薬師堂敷地内 14:15～	【星宮地区】 斎条団地自治会館 11:35～	【南河原地区】 南河原第二区集会所 14:55～	【埼玉地区】 正福寺本堂前 14:15～	【太井地区】 清水町自治会集会所 13:55～
【太田地区】 【太田地区】特別養護老人ホーム 行田さくらそう 駐車場 14:40～	【荒木地区】 聖徳会 プリモカンボ 14:05～	【南河原地区】 在家集会所 15:05～	【埼玉地区】 杉原会館 14:35～	【太井地区】 清水町公園 14:10～
【忍地区】 矢場会館 15:05～	【荒木地区】 荒木八王子集会所 14:25～	【南河原地区】 中野モータース 15:25～	【埼玉地区】 片原会館 14:55～	【持田地区】 介護保険施設 心春 14:30～
【行田地区】 エクセル行田中央 15:25～	【須加地区】 【須加地区】特別養護老人ホーム 緑風苑 駐車場 14:50～	【南河原地区】 馬見塚第二集会所 15:45～	【埼玉地区】 百塚自治会集会所 15:15～	【忍地区】 会田さん宅前(矢場) 15:00～
	【須加地区】 永沼英数教室 駐車場 15:20～		【埼玉地区】 【埼玉地区】市民生活を守る会 オープンサロン横 15:35～	【忍地区】 城西子供広場(きんかぎんか) 15:20～
	【荒木地区】 荒木郷地農村センター 15:40～		【埼玉地区】 白蓮社のぐち 15:55～	



販売情報



うえたんが あなたの疑問にお答えします

Q. 誰でも行っているの？地区外の販売場所に行ってもいいの？



どなたでも、どこの販売場所に行っても大丈夫です。
もちろん、購入しなくても見るだけでも大丈夫です。

Q. どんなものが売っているの？移動販売車にないものはどうしたらよいの？

牛乳や豆腐などの冷蔵品から野菜や総菜、日用品など約500種類を販売しています。
移動販売車にないものは、事前に連絡しておくことで、次回持ってきてもらえます。

Q. どんな支払い方法があるの？



実店舗と同じで、現金、電子決済の他、クレジットカードも対応可能です。
また、公共料金のお支払いもできますのでご利用ください。

▶商品についての問い合わせ ウェルシア行田佐間店 ☎564-2151

▶販売場所についての問い合わせ 地域共生社会推進課(内線354)



行田市の移動販売は買い物支援だけでなく、「地域づくり」に着眼し、人と人が出会い、つながるように進めているというのが大きなポイントです。さらに印象的だったのは「多世代型」ということです。よく見られるのは、買い物に行けない高齢者の支援ですが、行田市の特色は販売場所が地域の集会所だけでなく、障がい者施設や高齢者施設、放課後等デイサービスなどで、そこにいる人たちがものを買いこなすを通じて地域生活に準ずるような暮らしができることです。また、地域の高齢者が障がい者施設などに行くことによってその高齢者と入居者との交流が生まれることも大きな特徴です。もしこの移動販売がなかったらその施設で何をやっているのが地域の人に分からないままになってしまいます。入居者の方々の暮らしが理解できれば、地域共生社会を実現する「地域づくり」につながります。

他の自治体は民間企業と連携して「地域づくり」をするというところはまだ少ないです。行田市は高齢者、障がい者、子どもなどそれぞれの暮らしの視点に立って、使える社会資源は何でも使うという意気込みが感じとれます。民間企業と連携して地域づくりを行うことで、誰もがより暮らしやすい地域共生型の地域ができると思います。



専門家に聞く



かもはらもとみち
浦原基道さん
(日本社会事業大学専門職大学院客員教授・元厚生労働事務次官)



自治会長の声



こまやすすき
小駒安行さん(田町区自治会長)

街中でも高齢化が進み、一人で生活する方も増えていきます。買い物に不便を感じる高齢者にとっては、とても助かっているように思いますし、買い物先をきつかけに外出すること、閉じこもりの予防や健康の維持にもつながっていると思います。

また、広場で行っていることもあり、学校終わりの子どもたちが楽しそうに利用している姿は、高齢者に元気を与えているように感じます。地域には、利用を必要とする方がまだまだいると思います。地域の住民や近くの施設にも声をかけをし、多くの方が利用することで、世代を超えた交流が進んでくれると思います。



ウェルシア薬局株式会社の思い



ほし あきひろ
星 晶博さん(ウェルシア薬局株式会社
営業戦略本部 地域包括推進部長)

「テの活性化や見守り活動にも力を入れています。」
当社の企業理念である「お客様の豊かな社会生活と健康な暮らしを提供します」を実現するため、営業活動を通じて地域福祉の向上および健康増進に日々取り組んでいます。こうした活動を継続していくためには、地域の皆さまとの連携協力不可欠です。

今後も皆さまのご要望に応じて、品揃えや運行スケジュールの改善に努め、地域の皆さまとともに移動販売を育て上げ、より良いサービスの提供を目指してまいります。

当社の移動販売事業は、「買い物を通じて地域コミュニティの創出」を目的に、ご近所同士が気軽に集まる場を提供することに努めています。行田市と連携し、地域福祉の推進および市民の健康増進を図るため、高齢者や子育て世代など買い物に困難な方々のサポートを通じて地域コミュニティ